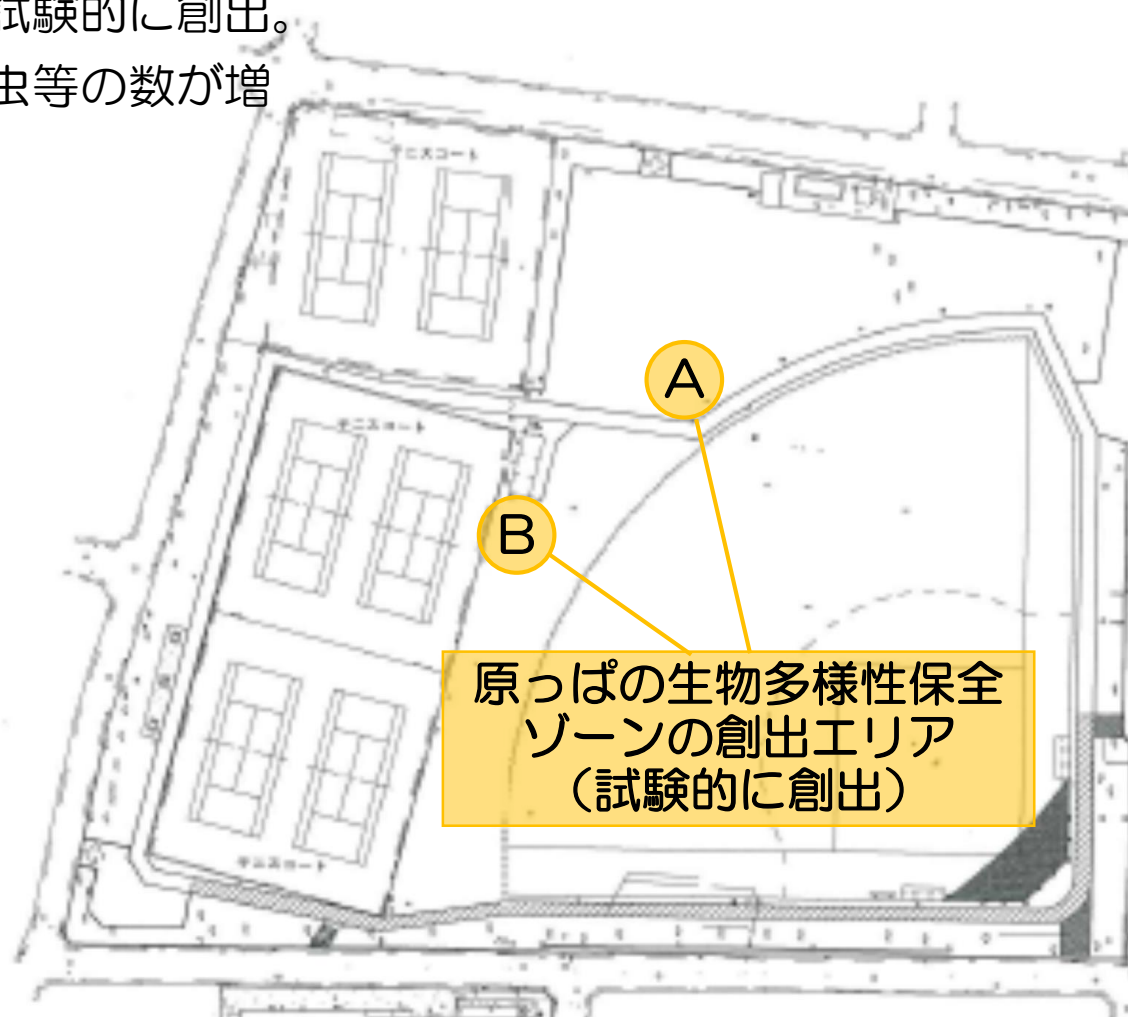


1 原っぱの生物多様性保全ゾーンの拡大

【令和4年度取り組み】

- 原っぱに草丈が異なる草地を試験的に創出。
- この草地を創出したことで昆虫等の数が増えたことを確認。



1 原っぱの生物多様性保全ゾーンの拡大

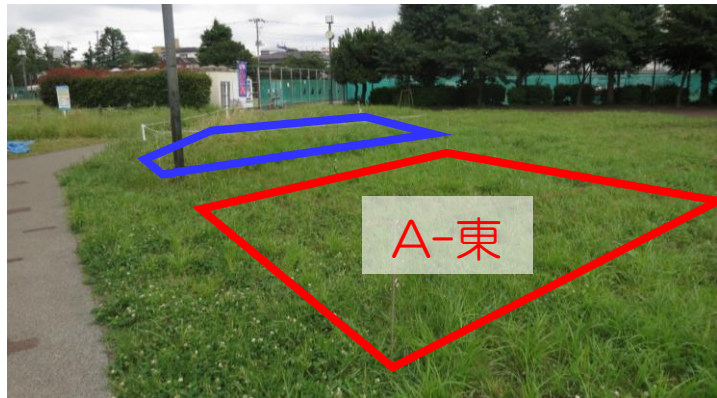
【第3回における意見と令和5年度の取り組み】

■意見の概要

- ・ 保全ゾーンの面積を拡大するか、2か所程度保全ゾーンを増やす等の工夫が必要だと思う。

■取り組み

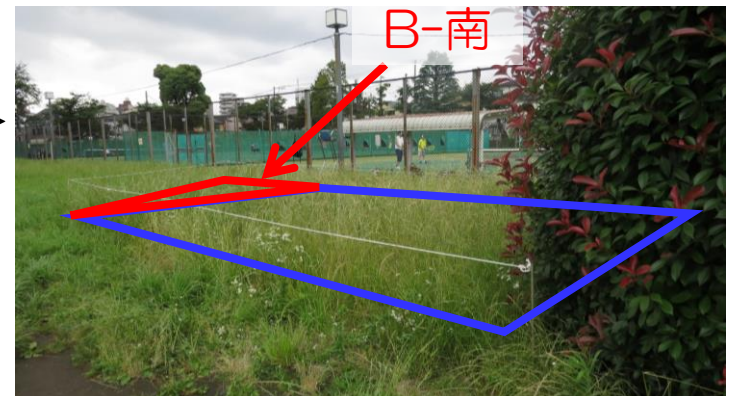
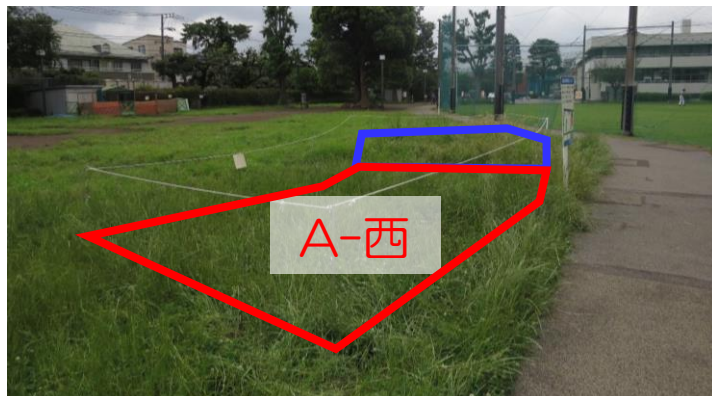
- ・ 6月中旬に保全ゾーンを拡大（青⇒もとの範囲 赤⇒拡大した範囲）。



←A合計面積
：約70m²



B合計面積→
：約60m²



3 水辺の生物多様性保全ゾーンの拡大

【令和4年度の取り組み】

- 水辺に浅場を創出。
- 駒場野公園の池の表土を採取し、碑文谷公園に創出した浅場に盛り付け。

2023年5月の様子



- ミゾソバ、ヨモギ、クサイ、ハンゲショウ等の在来種の芽生えを確認。
- キショウブ、セイタカアワダチソウ等の外来種も確認されたため、適宜抜き取りを実施。



3 水辺の生物多様性保全ゾーンの拡大

【第3回における意見と令和5年度の取り組み】

■意見の概要

- ・ 弁天島の浅場の創出がうまくいった場合、弁天池の岸辺全体にも同様の浅場を創出し、水質の浄化に寄与するように工夫してほしい。

■取り組み

- ・ 11月中旬に保全ゾーンを拡大（青⇒もとの範囲 赤⇒拡大した範囲）。

拡大直後の様子

